

人事異動あいさつ



文部科学事務次官

よしもと ひろし
義本 博司

9月21日付けで、文部科学事務次官を拝命いたしました。

前職では、総合教育政策局長として、教員免許更新制の見直しを含めた教員の養成、採用、研修の一体改革や、全国学力調査のCBT化や教育DXの推進、学校安全などに携わってまいりました。

新型コロナウイルス対策、児童生徒の学びの保障など目下の行政課題に着実に取り組むとともに、コロナ後の社会の変化に対応した教育、科学技術、スポーツ、文化の在り方を構築していくための取組を進めてまいります。

皆様の一層のご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。



文部科学審議官

やなぎ たかし
柳 孝

9月1日付けで、文部科学審議官を拝命いたしました。

前職では、内閣府で第6期科学技術イノベーション基本計画の策定等に携わってきました。デジタル化やカーボンニュートラルなどにより産業構造や国民生活が一変する中であって、人々に求められる素養も大きく変わります。このため、第6期基本計画では初めて初等中等教育段階にも踏み込みました。

次の世代に向けて文部科学省の果たすべき役割は極めて重大です。現場の声に耳を傾けながら、全力で職務に取り組んでまいります。皆様方のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



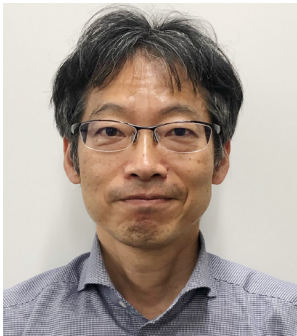
大臣官房文教施設企画・
防災部長

しもつま やすゆき
下間 康行

9月21日付で、文教施設企画・防災部長を拝命しました。

平成30年から31年にかけて初等中等教育担当の大臣官房審議官として、新学習指導要領の円滑な実施、教員の働き方改革、幼児教育の無償化等を担当させていただき、皆様にご大変お世話になりました。

新しい時代の学びを実現する施設・環境の向上に向けて取り組むべき課題は多いと思いますが、引き続き、教育委員会や学校の現場の皆様の思いを踏まえながら、一つ一つの課題に全力で取り組んでまいります。ご指導、ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願いいたします。



総合教育政策局長

ふじわら あきお
藤原 章夫

9月21日付で総合教育政策局長を拝命し、3年ぶりに文部科学省に戻りました。前職は内閣官房オリパラ事務局長でしたが、東京大会の開催が国民的議論となる中、徹底したコロナ対策により無事に大会を終了することができ、共生社会の実現に向けて次世代につながるレガシーを残すことができたと思っております。

総合教育政策局では、教育政策の筆頭局として将来ビジョンを提示するとともに、教員免許更新制の発展的解消をはじめ、教育現場に幅広い優秀な人材を確保し、多様で質の高い教職員組織を実現したいと考えています。また、教育DXによる新しい教育政策を推進するとともに、人生百年時代に対応したトータルなりカレント教育等の生涯学習体制の整備に向けて取り組みたいと考えております。

皆様方のご指導、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。



初等中等教育局長

はくい よしのり
伯井 美德

9月21日付けで、初等中等教育局長を拝命いたしました。前職の高等教育局長在任中には、大変お世話になりました。

新型コロナウイルス感染症対策を講じ、子供たちの学びを止めず、保障してゆく中においても、GIGAスクール構想の推進、学校における働き方改革の推進、いじめ・虐待対応の徹底等、課題が山積ですが、我が国の学校教育の振興・発展に全力で取り組んでまいります。

皆様方からのご指導、ご鞭撻をどうぞよろしくお願いいたします。



大臣官房学習基盤審議官

もり つよし
茂里 毅

9月21日付けで大臣官房学習基盤審議官を拝命いたしました。

前職は大臣官房総務課長を務めておりました。

GIGAスクール構想の更なる進展や新型コロナウイルス感染症への対応など、学校教育を取り巻く環境が目まぐるしく変化する中、ICT端末・ネットワーク環境の整備に伴う教育データの利活用、教育DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進など、新しい時代の学びの環境の整備に向けた体制整備が急務となっています。所掌事務も局課の垣根を越えたものになりますが、子供たちにとって、いま何が大事なのかを常に考えながら職務に取り組んでまいります。御指導、御鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。



大臣官房審議官

ふちがみ たかし
淵上 孝

9月21日付で、初等中等教育担当の大臣官房審議官を拝命しました。7月に初等中等教育企画課長を拝命したところでしたが、引き続き初等中等教育局の担当となりますのでどうぞよろしくお願いいたします。

初等中等教育局の所掌は幅広いのですが、私は主として教育内容や教育指導面にかかわるものを担当します。具体的には初等中等教育企画課（教職員関係を除く）、教育課程課、児童生徒課、幼児教育課、特別支援教育課、健康教育・食育課、高等学校担当参事官に関わる業務を担当いたします。

本年1月の中等教育審議会答申「令和の日本型学校教育の構築を目指して」でご提言いただいた、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を柱とする新たな学校教育の構築に向け、引き続き全力で取り組む所存です。最前線の学校や教育委員会の先生方をはじめ、関係のみなさまのご指導、ご鞭撻をよろしくお願いいたします。



初等中等教育企画課長

みずた いさお
水田 功

9月21日付けで初等中等教育企画課長を拝命しました。前職では、内閣官房教育再生実行会議担当室参事官として、初等中等教育から高等教育までを幅広く対象とした第12次提言のとりまとめを担当しました。

初等中等教育に関しては、埼玉県教育委員会で教育改革のとりまとめを担当したほか、文部科学省では、初等中等教育局は、高校修学支援室長、産業教育振興室長、主任視学官（高校教育改革PTリーダー）を務めて以来6年ぶりですが、その間も、地域学習推進課長としてコミュニティスクールや学校図書館を担当するなど、様々な形で関わってきました。

社会が急速に変化している中で教育に関する課題も山積しておりますが、関係者の皆さまとともに、子供たちの教育環境の充実のために全力で取り組んでまいりますので、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。